

Control4 を使用して trivum システムを制御

Control4 Integration

1. 全般的.....	1
1.1. バージョン.....	1
1.2. ドライバーの現状.....	1
1.3. サポートされていないもの (現在).....	1
1.4. ライセンスとサポート.....	2
2. トリハムのサポート.....	2

1. 全般的

Control4 は、リモコンを使用してデバイスを制御するために使用されます。 .2
つのドライバーが利用可能です。

- マスタードライバー
- ゾーンドライバー

trivum ドライバは、詳細情報を得るために trivum トレース ツールをサポートしています。



当社のドライバーのテストに興味がある場合は、info@trivum.com にリクエストを記載したメールを送信してください。

1.1. バージョン

現在の実装バージョンは暫定版です。

1.2. ドライバーの現状

現在のドライバーは、trivum 個のマルチルーム デバイスをすべてサポートしています。

- フレックス
- デザイン
- REG
- プロ

ユーザーは、trivum アクションと trivum フルメニューを使用できます。音楽の検索もサポートされています。

Control4の現在再生中の画面では、カバーアート、プレイキューなどもサポートされています。ボリューム +/- とスライダー。ミュート。電源オフ - これで問題なく動作するはずです。

グループ化は、Control4 グループ化の方法を使用してサポートされています。したがって、trivum のグループ化メニューはありません。

trivum MusicCenter ソフトウェアは SDDP をサポートします (Control4 が有効な場合)。SDDP を使用すると、Control4 Composer 内で trivum 個のデバイスを検出できます。ユーザーは、SDDP を使用して trivum ドライバーを追加できます。SDDP により、ドライバはすでに完全に構成されています。

SDDP を使用しない場合、ユーザーは trivum Control4 マスター ドライバーで MusicCenter を選択する必要があります。そして、trivum コントロール ゾーン ドライバごとに、どの trivum ゾーンを使用するかを指定する必要があります。

1.3. サポートされていないもの (現在)

これらの機能は現在サポートされていません。しかし、おそらく将来的にはサポートされるでしょう:

- メニューのアラーム設定
- メニューのスリープ設定
- メニューのサウンド設定
- 再生中画面のオプションメニュー。だから例えば。お気に入りの取り扱い等は現在出来ません
- コントロール 4 変数
- Control4 コマンド
- NEEOリモコンで再生中の画面が正しく表示されません。これについては、Control4 と協力して取り組んでいます。

1.4. ライセンスとサポート

trivum は Control4 ドライバーを無料で提供しています。サポートの範囲内で、可能なエラーを迅速に排除するよう努めます。



ユーザーは、正しい機能または特定の範囲の機能に対する権利を主張しません。

trivum

は、バージョン間で機能を拡張、変更、または削除する権利を常に留保します。パッケージを一定に保つことができる限り、さらに開発し、エラーを修正します。これは義務なしで行われます。

trivum の NodeRed パッケージを使用する場合は、この手順に同意したことになります。

2. トリバムのサポート

ご不明な点がございましたら、<http://service.trivum.com> のサポート エリアをご利用ください。

問題やエラーが発生した場合は、チケット システムを使用できます: [サポート チケットの作成](#)